

## 第7回 大阪府財務マネジメント委員会 議事概要

- 1 日 時： 平成26年1月31日（金）午後3時～午後3時30分
- 2 場 所： 東京八重洲ホール9階901会議室
- 3 出席者： 梅田会長、江夏委員、大崎委員、河田委員、河村委員、長尾委員、須江委員、  
浜田委員、山元委員（敬称略）

### 4 議 題

#### （1）起債マネジメントについて

- ・ 府債ポートフォリオの点検・管理
- ・ 平成26年度大阪府債発行計画（案）

#### （2）その他

### 5 主な議事概要

○議題（1）起債マネジメントに関して、資料1府債ポートフォリオの点検・管理について、資料2平成26年度大阪府債発行計画（案）について事務局説明後、各委員による意見交換及び質疑が行われました。委員の主な発言は以下のとおりです。

#### （1）起債マネジメントについて

##### 《府債ポートフォリオの点検・管理について》

- ・ 現市場環境下においてデュレーションを長めのポジションをとることについては問題ない。
- ・ ポジションを長めにとることで、リスクとコストのバランスを取ることでいいのでは。
- ・ 償還について、リファイナンスリスクを考慮し出来るだけ長い期間で調達出来るようにしておいた方が良い。
- ・ 変動金利のウェイトについても各年度10%以内であるなら、リファイナンスリスク等を勘案しても、許容の範囲であろう。

##### 《平成26年度府債発行計画（案）について》

- ・ 銀行等引受債については、資本規制の動きなどを含めた様々な環境変化に注意を払って十分な対策対応をしていく必要がある。
- ・ これからも、フレックス枠を使い、柔軟に年限発行時期を選択していくという姿勢を継続していくとよい。